

クラウドファンディング募集中

(下記のとおりご案内しています。締切：2026年1月31日)

かつて“世界一危険”と呼ばれた中米ホンジュラス。
家事と弟妹の世話に追われ、「スポーツがしたい」という想いを胸に秘めた少女たち。
2023年12月、代表・下浦と出会い、ゼロから女子ソフトボールの物語が動き出した。



ホンジュラスの学生主体による女子ソフトボールは、2023年12月に史上初めて始動。現在の競技人口は約30名。その初代チームから女子選手2名、そして女性指導者の育成を目的に、指導スキルを学ぶコーチ1名が来日します。来年度以降は、新たな地域に女子ソフトボールチームを増やし、競技人口の拡大、普及および強化に努めていく。

【2026年2月～3月】企業チーム・学生と交流し技術と指導法を学ぶ

日本での学びを、母国の女子ソフトボールの発展へとつなげていくプロジェクト

▼ しかしながら、現在、彼女たちの日本での滞在費用が不足しています。

ご協力いただけたら、当クラウドファンディングの専用QRコードまたは
【当プロジェクトページ】より、温かいご支援・ご声援をお願いいたします。

※オンラインの方は、【↑上記↑】をタップしていただくことで、専用ページへ移動できます。



(当QRコード)
詳細はこちらへ

【本プロジェクト 企業協力サポーター (スポーツ国際貢献／岡山市内企業)】



【お問い合わせ】

✉ ngo.honduras.softball@gmail.com
NGO ホンジュラス女子ソフトボールを応援する会

代表：下浦隼一（岡山県倉敷市出身）
元JICA海外協力隊・ホンジュラス